

自己点検・評価

東亜国際外語学院

5：達成している 4：ほぼ達成している 3：達成に向け努力している 2：取り組みを検討中 1：達成されていない

2023年4月1日

1 教育の理念・目標

| | |
|----------------------------------|---|
| 1-1 教育理念は定められているか | 5 |
| 1-2 教育目標を設定しているか | 5 |
| 1-3 育成する人材像が明確となっているか | 5 |
| 1-4 教育内容が地域や社会にニーズに合致したものとなっているか | 4 |

<教育理念>

留学の価値を最大限に

<教育目標>

- ①自主自律の精神を持ち、日本社会で活躍できるグローバル人材の育成
- ②日本と外国との架け橋となる人材の育成
- ③国際社会に求められる高いコミュニケーション能力を持つ人材の育成

当学院では、これらの理念や目標を実現するために、教育活動を行っている。教育内容については昨今の外国人材の受入れ拡大の法案等に基づき随時見直しをする必要がある。

2 学校運営

| | |
|----------------------------|---|
| 2-1 運営体制は適正か | 5 |
| 2-2 運営方針は定められているか | 5 |
| 2-3 事業計画は定められているか | 4 |
| 2-4 運営組織や意思決定システムは整備されているか | 4 |
| 2-5 危機管理体制が整備されているか | 4 |
| 2-6 業務の効率化を図っているか | 4 |
| 2-7 職員の処遇は適切か | 5 |
| 2-8 職場環境の改善に関する制度は整備されているか | 4 |
| 2-9 コンプライアンス体制は整備されているか | 4 |

運営方針や事業計画は役員会で決定され、教職員にも示されている。理事長が統括し、事務局長が現場の教職員を統率している。業務上の諸問題に関しては日々の打ち合わせ、毎週行われる会議で報告・議論され、全体会議において方針が示される。

人事に関しては、適材適所を基本理念とし、無理無駄の少ない就労環境を作っている。

3 教育活動

| | | |
|-----|---------------------------------|---|
| 3-1 | カリキュラムは体系的に編成されているか | 4 |
| 3-2 | カリキュラム改善のための取組をしているか | 5 |
| 3-3 | 進級、修了および成績評価の判断基準は明確となっているか | 4 |
| 3-4 | 教育の質を向上させる取組をしているか | 5 |
| 3-5 | EJU、JLPT等外部試験の認定率を向上させる取組をしているか | 4 |

初級から上級まで体系的なカリキュラムで行われているが、その時のクラスのレベルによってクラス毎に調整をしているところもある。成績については年に2回、期末試験結果及び課テスト平均、授業態度評価等から評価している。

また、期末試験、課テスト、単語テスト等当校オリジナル試験の作成と整備を行っている。外部試験についてEJU、JLPTは在学中に一度は必ず全員受験し進路に役立たせているが、今後はその他の外部試験についても認定率を高めていきたい。

4 教職員

| | | |
|-----|--------------------------------|---|
| 4-1 | 授業を行うことができる要件・資質を備えた教員を確保しているか | 5 |
| 4-2 | 教員の指導力向上のための取組をしているか | 4 |
| 4-3 | 教職員評価の体制および実施はあるか | 4 |

年に2回教員の授業見学週間を設け、自らの指導の振り返りや気づきの機会を設けるとともに、月に1回勉強会を開催し教員の指導力向上に努めている。

また年に1回学生からの教員評価（アンケート）を実施している。専任教員については自己評価の取り組みを行い、毎年5月に各自の目標を設定させ面談をし、3月にその達成度を自己評価させ面談をし、総合評価を行っている。コロナから回復しつつあるので、今後は非常勤教員も同様に実施したい。

5 学生支援

| | | |
|-----|------------------------------------|---|
| 5-1 | 進学・就職指導に関する体制は整備され、機能しているか | 5 |
| 5-2 | 学生相談に関する体制は整備され、機能しているか | 5 |
| 5-3 | 学生の健康診断を毎年1回実施し、健康管理に関する体制を整備しているか | 5 |
| 5-4 | 学生に対する生活指導等の支援体制が整備されているか | 5 |
| 5-5 | 学生に対する警察の防犯講習、入管法等の法令講習を実施しているか | 5 |
| 5-6 | 毎年1回の避難訓練を実施しているか | 5 |
| 5-7 | 保護者との連携を図っているか | 4 |
| 5-8 | 卒業生に対する支援体制が整備されているか | 4 |

進学指導担当の教員を配備し、年間の進学スケジュールを立て、説明会等を定期的に行うとともに、進学資料の保管、整理、掲示を行い学生への周知に努めている。また、出願書類の準備や面接指導については進学担当及びクラスの副担任で個別対応をしている。就職指導については履歴書の書き方や面接について指導している。学生相談に関してはクラス担任や副担任及び学生課と連携して行っている。卒業生に対しても、就職やその他の必要な情報を可能な限り提供している。

6 教育環境

- | | | |
|-----|---------------------------------|---|
| 6-1 | 教育機関として適切な環境にあるか | 5 |
| 6-2 | 安定的に教育活動を継続するための校舎および設備があるか | 5 |
| 6-3 | 校舎面積は「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合しているか | 5 |

周辺環境が静かで、駅からもアクセスがよく、校舎内教室等施設については「日本語教育機関の運営に関する基準」、並びに「日本語教育機関審査内規」の定めるところを十分に満たしている。

7 入学者の募集

- | | | |
|-----|----------------------|---|
| 7-1 | 入学者の募集は適切に行っているか | 5 |
| 7-2 | 学校情報を正確に入学者に伝えているか | 5 |
| 7-3 | 授業料は適切であるか | 5 |
| 7-4 | 適正な定員設定及び在籍者数になっているか | 5 |

入学者の募集に当たっては、日本語学習目的、日本語力、経費支弁能力において、問題のない学生を受入れるよう努めている。現地募集活動では職員が定期的に海外へ行き、直接面接を適切に行っている。

定員と在籍者数に関しては、「日本語教育機関の運営に関する基準」を満たしている。

8 財務

- | | | |
|-----|--------------------------|---|
| 8-1 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4 |
| 8-2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 3 |
| 8-3 | 財務について会計監査が適正に行われているか | 5 |

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、生徒数は激減し、財政圧迫があったが、2022年秋から生徒数の回復の兆候があり、財政面でも回復を図っている。

9 法令遵守

- | | | |
|-----|---|---|
| 9-1 | 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等を遵守し、適切な運営を行っているか | 5 |
| 9-2 | 個人情報の保護に取り組んでいるか | 5 |
| 9-3 | 自己点検の実施及び改善をし、公開を適切に行っているか | 5 |
| 9-4 | 関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか | 4 |

法令の遵守について、ICT化や各種ファイルの管理体制を構築している。書類や書籍は、各部門及び事務局で鍵の管理を行っている。個人情報等が記載されている書類はシュレッダーで廃棄している。東京出入国在留管理局への各種報告はほぼ遅滞なく行われ、記録の保管もできている。

10 地域貢献・社会貢献

- | | | |
|------|---------------------|---|
| 10-1 | 学生のボランティア活動を実施しているか | 4 |
| 10-2 | 公開授業を行っているか | 4 |

年に2回学校周辺の清掃を行っているが、新型コロナウイルスの影響で今年はイベントの実施が実現出来なかった。2022年は地元の高等学校との国際交流も実施し、今後も地域社会に密接に繋がっていく予定。